

明石支所職員における 新型コロナウイルス感染者の発生について

令和4年3月5日（土）、明石支所に勤務している職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。

当組合では、組合員・利用者の方と職員の健康と安全を最優先に考え、関係機関と連携し、感染拡大の抑止に努めているところです。

感染者が発生した店舗において、現時点で以下の対応を取っております。

- 明石支所における感染者の行動歴、濃厚接触の可能性のある組合員・利用者の調査を行い適正に対処しております。
- 濃厚接触の可能性のある職員に対する健康状態の経過確認（明石支所の職員は、出勤前に抗原検査で陰性を確認しています。）
- 保健所の指導のもと、店舗内の消毒作業の実施

組合員・利用者の皆さまには、ご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。今後、これまで以上に、三密の回避、マスクの着用、手洗い・うがいの励行を徹底し、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めてまいります。

令和4年3月7日
広島ゆたか農業協同組合
代表理事組合長 金子 仁